

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザイン I		
実務家教員			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義		
授業時間	3 0 時間（1 単位）		
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 9 0 分）		
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	面接時の入退室及び自己 P R が出来るようになる。		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	就職の心構え	31
	2	自己分析（1）	32
	3	自己分析（2）	33
	4	自己分析（3）	34
	5	自己分析（4）	35
	6	自己 P R 作成（1）	36
	7	自己 P R 作成（2）	37
	8	自己 P R 作成（3）	38
	9	自己 P R 作成（4）	39
	10	効果測定 自己 P R	40
	11	筆記試験とは	41
	12	一般常識対策（1）	42
	13	一般常識対策（2）	43
	14	適性試験対策（1）	44
	15	適性試験対策（2）	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザインⅡ		
実務家教員			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	90時間（3単位）		
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）		
授業概要	就職活動および就職試験の対策		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	面接時の自己PRおよび志望動機が十分に回答できる		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	面接試験とは	31 作文演習（2）
	2	面接試験における質問研究（1）	32 インターネットによるアクセス
	3	面接試験における質問研究（2）	33 電子メールによるアクセス
	4	面接試験における質問研究（3）	34 電話によるアクセス
	5	説明会・選考試験とは	35 電話応対実践（1）
	6	入退室方法の確認	36 電話応対実践（2）
	7	面接力トレーニング（1）	37 電話応対実践（3）
	8	面接力トレーニング（2）	38 効果測定 電話応対
	9	応募書類の準備	39 就職活動における自己管理
	10	履歴書作成（1）	40 面接トレーニング（7）
	11	履歴書作成（2）	41 面接トレーニング（8）
	12	履歴書作成（3）	42 就職マニュアルの確認
	13	仕事・会社選びの基礎知識	43 就職システムの利用方法
	14	企業研究シート作成（1）	44 面接トレーニング（9）
	15	企業研究シート作成（2）	45 面接トレーニング（10）
	16	企業研究シート作成（3）	46
	17	志望動機作成（1）	47
	18	志望動機作成（2）	48
	19	志望動機作成（3）	49
	20	面接力トレーニング（3）	50
	21	面接力トレーニング（4）	51
	22	面接試験における質問研究（4）	52
	23	面接試験における質問研究（5）	53
	24	面接試験における質問研究（6）	54
	25	面接力トレーニング（5）	55
	26	面接力トレーニング（6）	56
	27	エントリーシート作成（1）	57
	28	エントリーシート作成（2）	58
	29	エントリーシート作成（3）	59
	30	作文演習（1）	60
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	一般教養 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	3 0 時間（1 単位）			
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 9 0 分）			
授業概要	一般常識や漢字など学習			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。			
達成目標	模擬試験および検定試験で合格点を取る			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	一般常識対策（1）	31	
	2	一般常識対策（2）	32	
	3	一般常識対策（3）	33	
	4	一般常識対策（4）	34	
	5	一般常識対策（5）	35	
	6	適性試験対策（1）	36	
	7	適性試験対策（2）	37	
	8	適性試験対策（3）	38	
	9	適性試験対策（4）	39	
	10	適性試験対策（5）	40	
	11	漢字試験対策（1）	41	
	12	漢字試験対策（2）	42	
	13	漢字試験対策（3）	43	
	14	漢字試験対策（4）	44	
	15	効果測定 漢字	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	講義			
授業時間	9 0 時間（3 単位）			
授業コマ数	4 5 コマ（1 コマ 9 0 分）			
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジ系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	IT基礎全般において、基本的な理解を深める			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	第 1 章ハードウェア I	31	第 8 章セキュリティ、第 9 章システム構成要素
	2	第 2 章基礎理論	32	第 9 章システム構成要素
	3	問題演習	33	問題演習
	4	第 2 章基礎理論	34	第 9 章システム構成要素
	5	第 2 章基礎理論	35	第 1 0 章マルチメディア
	6	問題演習	36	問題演習
	7	第 3 章ハードウェア II	37	第 1 1 章システム開発
	8	第 3 章ハードウェア II	38	第 1 1 章システム開発
	9	問題演習	39	問題演習
	10	第 3 章ハードウェア II	40	第 1 2 章マネジメント
	11	第 4 章ソフトウェア	41	第 1 2 章マネジメント
	12	問題演習	42	問題演習
	13	第 4 章ソフトウェア	43	第 1 3 章ストラテジ
	14	第 4 章ソフトウェア	44	第 1 3 章ストラテジ
	15	問題演習	45	問題演習
	16	第 4 章ソフトウェア、第 5 章アルゴリズム	46	
	17	第 5 章アルゴリズム	47	
	18	問題演習	48	
	19	第 5 章アルゴリズム	49	
	20	第 6 章データベース	50	
	21	問題演習	51	
	22	第 6 章データベース	52	
	23	第 6 章データベース	53	
	24	問題演習	54	
	25	第 7 章ネットワーク	55	
	26	第 7 章ネットワーク	56	
	27	問題演習	57	
	28	第 7 章ネットワーク、第 8 章セキュリティ	58	
	29	第 8 章セキュリティ	59	
	30	問題演習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義			
達成目標	基本情報技術者試験の午前科目試験に合格できるレベルに達する			
教科書	答案練習問題			
特記				
授業計画	1	項目別問題演習 1	31	総合問題演習 5
	2	項目別問題演習 1	32	総合問題演習 5
	3	項目別問題演習 1	33	総合問題演習 5
	4	項目別問題演習 2	34	総合問題演習 6
	5	項目別問題演習 2	35	総合問題演習 6
	6	項目別問題演習 2	36	総合問題演習 6
	7	項目別問題演習 3	37	直前対策問題演習 1
	8	項目別問題演習 3	38	直前対策問題演習 1
	9	項目別問題演習 3	39	直前対策問題演習 1
	10	項目別問題演習 4	40	直前対策問題演習 2
	11	項目別問題演習 4	41	直前対策問題演習 2
	12	項目別問題演習 4	42	直前対策問題演習 2
	13	項目別問題演習 5	43	直前対策問題演習 3
	14	項目別問題演習 5	44	直前対策問題演習 3
	15	項目別問題演習 5	45	直前対策問題演習 3
	16	項目別問題演習 6	46	
	17	項目別問題演習 6	47	
	18	項目別問題演習 6	48	
	19	総合問題演習 1	49	
	20	総合問題演習 1	50	
	21	総合問題演習 1	51	
	22	総合問題演習 2	52	
	23	総合問題演習 2	53	
	24	総合問題演習 2	54	
	25	総合問題演習 3	55	
	26	総合問題演習 3	56	
	27	総合問題演習 3	57	
	28	総合問題演習 4	58	
	29	総合問題演習 4	59	
	30	総合問題演習 4	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	コンピュータリテラシー		
実務家教員			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	3 0 時間（1 単位）		
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 9 0 分）		
授業概要	Officeソフト：Word、Excel、PowerPointの操作学習		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	Officeソフトの基本的な操作方法を身につける		
教科書	情報利活用 基本演習		
特記			
授業計画	1	コンピュータの基本操作	31
	2	一般的なビジネス文書の作成	32
	3	シンプルなレポートや報告書の作成	33
	4	表、画像、図形を使った文書の作成	34
	5	効果測定 文書作成	35
	6	プレゼンテーションの企画	36
	7	わかりやすいストーリー構成	37
	8	センスアップするレイアウトデザイン	38
	9	イメージを伝えるイラスト・写真活用	39
	10	効果測定 プレゼンテーション	40
	11	表作成の基本操作	41
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作	42
	13	数式・関数を活用した集計表の作成	43
	14	グラフの基本	44
	15	効果測定 表計算	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	HTML／CSS		
実務家教員	○		
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	30時間（1単位）		
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）		
授業概要	HTML／CSS		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	HTML／CSSを使用してWebページの作成ができる		
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本（インプレス）		
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う		
授業計画	1	Webサイト作成準備	31
	2	HTMLの基本	32
	3	HTML文書の設計	33
	4	共通ページから個別ページの作成（1）	34
	5	共通ページから個別ページの作成（2）	35
	6	CSSの基本（1）	36
	7	CSSの基本（2）	37
	8	CSSで共通部分をデザインする（1）	38
	9	CSSで共通部分をデザインする（2）	39
	10	コンテンツのデザインを整える（1）	40
	11	コンテンツのデザインを整える（2）	41
	12	スマートフォンに対応させる（1）	42
	13	スマートフォンに対応させる（2）	43
	14	Webサイトを公開する・機能追加	44
	15	効果測定 HTML/CSS	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	JavaScript		
実務家教員	○		
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	6 0 時間（2 単位）		
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 9 0 分）		
授業概要	JavaScript		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる		
教科書	3 ステップでしっかり学ぶJavaScript入門[改訂 2 版]（技術評論社）		
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う		
授業計画	1	JavaScriptの基礎知識	31
	2	はじめてのプログラム（1）	32
	3	はじめてのプログラム（2）	33
	4	変数と演算について（1）	34
	5	変数と演算について（2）	35
	6	条件分岐（1）	36
	7	条件分岐（2）	37
	8	繰り返し（1）	38
	9	繰り返し（2）	39
	10	ユーザ定義関数の作成	40
	11	オブジェクトの操作（1）	41
	12	オブジェクトの操作（2）	42
	13	オブジェクトの操作（3）	43
	14	配列の基礎	44
	15	配列の操作	45
	16	効果測定 JavaScript(1)	46
	17	Webブラウザのオブジェクト（1）	47
	18	Webブラウザのオブジェクト（2）	48
	19	Webブラウザのオブジェクト（3）	49
	20	デジタル時計の作成	50
	21	イメージを操作する	51
	22	ユーザ定義オブジェクト	52
	23	DOMの操作（1）	53
	24	DOMの操作（2）	54
	25	DOMの操作（3）	55
	26	Ajax（1）	56
	27	Ajax（2）	57
	28	Ajax（3）	58
	29	Ajax（4）	59
	30	効果測定 JavaScript(2)	60
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	データベース		
実務家教員	○		
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	30時間（1単位）		
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）		
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベースの設計と実装		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータベースに対するSQLの実装ができる		
教科書	スッキリわかる SQL入門 第2版（インプレス）		
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う		
授業計画	1	初めてのSQL	31
	2	基本文法と4大命令	32
	3	操作する行の絞り込み(1)	33
	4	操作する行の絞り込み(2)	34
	5	検索結果の加工	35
	6	式と関数	36
	7	集計とグループ化	37
	8	副問い合わせ	38
	9	複数テーブルの問い合わせ	39
	10	トランザクション	40
	11	テーブルの作成	41
	12	さまざまな支援機能	42
	13	テーブルの設計(1)	43
	14	テーブルの設計(2)	44
	15	効果測定 データベース	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	オブジェクト指向分析設計		
実務家教員	○		
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	60時間（2単位）		
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）		
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析・設計の実習		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる		
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ（大学教育出版）		
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う		
授業計画	1	各種ツールの準備と・実習	31
	2	システム分析の本質	32
	3	図解技法の応用（例題と演習）	33
	4	演習（1）	34
	5	演習（2）	35
	6	システム分析・設計の手順	36
	7	UMLの基本（1）	37
	8	UMLの基本（2）	38
	9	システム分析の事例演習1－1	39
	10	システム分析の事例演習1－2	40
	11	システム分析の事例演習1－3	41
	12	システム分析の事例演習2－1	42
	13	システム分析の事例演習2－2	43
	14	システム分析の事例演習2－3	44
	15	効果測定 オブジェクト指向分析設計（1）	45
	16	システム分析の事例演習3－1	46
	17	システム分析の事例演習3－2	47
	18	システム分析の事例演習3－3	48
	19	UMLを用いたシステムの設計の基礎	49
	20	システム設計の事例演習1	50
	21	システム設計の事例演習2	51
	22	システム設計の事例演習3	52
	23	総合演習1	53
	24	総合演習2	54
	25	総合演習3	55
	26	総合演習4	56
	27	総合演習5	57
	28	総合演習6	58
	29	総合演習7	59
	30	効果測定 オブジェクト指向分析設計（2）	60
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	アジャイルソフトウェア開発		
実務家教員	○		
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	30時間（1単位）		
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）		
授業概要	アジャイルの概要とアジャイルを適用したユースケース駆動設計		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	アジャイルな開発体制に適応できる		
教科書	アジャイル開発への道案内（近代科学社）		
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う		
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題	31
	2	アジャイル開発の概要	32
	3	アジャイル開発の特徴	33
	4	アジャイル開発プロセス	34
	5	アジャイル開発の効果とリスク	35
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発	36
	7	アジャイル開発の事例	37
	8	まとめと演習	38
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（1）	39
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（2）	40
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（3）	41
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（4）	42
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（5）	43
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（6）	44
	15	効果測定 アジャイルソフトウェア開発	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Java			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60コマ（1コマ90分）			
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミング			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる			
教科書	新・明解Java入門（SBクリエイティブ）、Java8問題集（SCC Books）			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	はじめてのJava	31	抽象クラス（1）
	2	変数を使う	32	抽象クラス（2）
	3	制御構文・分岐（1） if文（1）	33	インタフェース（1）
	4	制御構文・分岐（2） if文（2）	34	インタフェース（1）
	5	制御構文・分岐（3） switch文 キーワード・識別子・演算子	35	演習（2）
	6	制御構文・繰り返し（1） do-while文	36	文字と文字列（1）
	7	制御構文・繰り返し（2） while文	37	文字と文字列（2）
	8	制御構文・繰り返し（3） for文	38	例外処理（1）
	9	制御構文・繰り返し（4）	39	例外処理（2）
	10	基本型と演算	40	効果測定 Java（3）
	11	配列（1）	41	総合演習 ようこそJavaの世界へ
	12	配列（2）	42	総合演習 はじめてのJavaプログラム
	13	配列（3）	43	総合演習 基本的なJavaプログラムの構造
	14	演習（1）	44	総合演習 コンピュータで扱うデータ表現
	15	効果測定 Java（1）	45	総合演習 変数／定数と型
	16	メソッド（1）	46	総合演習 演算と演算子
	17	メソッド（2）	47	総合演習 配列の宣言・生成（1）
	18	メソッド（3）	48	総合演習 配列の宣言・生成（2）
	19	クラスの基本（1）	49	総合演習 制御文（1）
	20	クラスの基本（2）	50	総合演習 制御文（2）
	21	日付クラスの作成（1）	51	総合演習 クラスとオブジェクト（1）
	22	日付クラスの作成（2）	52	総合演習 クラスとオブジェクト（2）
	23	クラス変数とクラスメソッド（1）	53	総合演習 クラスの関係を深める（1）
	24	クラス変数とクラスメソッド（2）	54	総合演習 クラスの関係を深める（2）
	25	クラス変数とクラスメソッド（3）	55	総合演習 クラスの継承（1）
	26	パッケージ	56	総合演習 クラスの継承（2）
	27	クラスの派生と多相性（1）	57	総合演習 例外処理（1）
	28	クラスの派生と多相性（1）	58	総合演習 例外処理（2）
	29	クラスの派生と多相性（1）	59	まとめ
	30	効果測定 Java（2）	60	効果測定 Java（4）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	PHP			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	PHP基本文法とサーバサイドアプリケーションの設計と実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	サーバサイドアプリケーションをPHPで実装できる			
教科書	詳細！PHP7+MySQL入門ノート（ソーテック社）			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	PHPの概要と準備	31	ファイルの読み込みと書き出し（2）
	2	変数	32	ファイルの読み込みと書き出し（3）
	3	演算子	33	phpMyAdminを使う（1）
	4	制御構造・分岐文	34	phpMyAdminを使う（2）
	5	制御構造・繰り返し文	35	MySQLを操作する（1）
	6	関数（1）	36	MySQLを操作する（2）
	7	関数（2）	37	MySQLを操作する（3）
	8	文字列操作（1）	38	MySQLを操作する（4）
	9	文字列操作（2）	39	総合演習（1）
	10	文字列操作（3）	40	総合演習（2）
	11	配列（1）	41	総合演習（3）
	12	配列（2）	42	総合演習（4）
	13	配列（3）	43	総合演習（5）
	14	効果測定 PHP（1）	44	総合演習（6）
	15	オブジェクト指向プログラミング（1）	45	効果測定 PHP（3）
	16	オブジェクト指向プログラミング（2）	46	
	17	オブジェクト指向プログラミング（3）	47	
	18	オブジェクト指向プログラミング（4）	48	
	19	フォーム処理の基本（1）	49	
	20	フォーム処理の基本（2）	50	
	21	フォーム処理の基本（3）	51	
	22	各種フォームの使用（1）	52	
	23	各種フォームの使用（2）	53	
	24	各種フォームの使用（3）	54	
	25	各種フォームの使用（4）	55	
	26	セッションとクッキー（1）	56	
	27	セッションとクッキー（2）	57	
	28	セッションとクッキー（3）	58	
	29	効果測定 PHP（2）	59	
	30	ファイルの読み込みと書き出し（1）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅲ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択履修必須			
授業方法	講義			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験の基礎問題に正答できる			
教科書	オリジナルテキスト			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	アルゴリズム 1	31	知識の応用 1
	2	アルゴリズム 1	32	知識の応用 1
	3	問題演習	33	問題演習
	4	アルゴリズム 2	34	知識の応用 2
	5	アルゴリズム 2	35	知識の応用 2
	6	問題演習	36	問題演習
	7	アルゴリズム 3	37	知識の応用 3
	8	アルゴリズム 3	38	知識の応用 3
	9	問題演習	39	問題演習
	10	アルゴリズム 4	40	知識の応用 4
	11	アルゴリズム 4	41	知識の応用 4
	12	問題演習	42	問題演習
	13	CASL II 1	43	知識の応用 5
	14	CASL II 1	44	知識の応用 5
	15	問題演習	45	問題演習
	16	CASL II 2	46	
	17	CASL II 2	47	
	18	問題演習	48	
	19	CASL II 3	49	
	20	CASL II 3	50	
	21	問題演習	51	
	22	CASL II 4	52	
	23	CASL II 4	53	
	24	問題演習	54	
	25	CASL II 5	55	
	26	CASL II 5	56	
	27	問題演習	57	
	28	CASL II 6	58	
	29	CASL II 6	59	
	30	問題演習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識IV			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択履修必須			
授業方法	演習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60コマ（1コマ90分）			
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義			
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験に合格できるレベルに達する			
教科書	答案作成練習問題			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	項目別問題演習 1	31	項目別問題演習 9
	2	項目別問題演習 1	32	項目別問題演習 9
	3	項目別問題演習 1	33	項目別問題演習 9
	4	項目別問題演習 2	34	項目別問題演習 10
	5	項目別問題演習 2	35	項目別問題演習 10
	6	項目別問題演習 2	36	項目別問題演習 10
	7	項目別問題演習 3	37	項目別問題演習 11
	8	項目別問題演習 3	38	項目別問題演習 11
	9	項目別問題演習 3	39	項目別問題演習 11
	10	復習・検証問題演習	40	復習・検証問題演習
	11	復習・検証問題演習	41	復習・検証問題演習
	12	復習・検証問題演習	42	復習・検証問題演習
	13	項目別問題演習 4	43	過去問題演習 1
	14	項目別問題演習 4	44	過去問題演習 1
	15	項目別問題演習 4	45	過去問題演習 1
	16	項目別問題演習 5	46	過去問題演習 2
	17	項目別問題演習 5	47	過去問題演習 2
	18	項目別問題演習 5	48	過去問題演習 2
	19	項目別問題演習 6	49	過去問題演習 3
	20	項目別問題演習 6	50	過去問題演習 3
	21	項目別問題演習 6	51	過去問題演習 3
	22	項目別問題演習 7	52	過去問題演習 4
	23	項目別問題演習 7	53	過去問題演習 4
	24	項目別問題演習 7	54	過去問題演習 4
	25	項目別問題演習 8	55	過去問題演習 5
	26	項目別問題演習 8	56	過去問題演習 5
	27	項目別問題演習 8	57	過去問題演習 5
	28	復習・検証問題演習	58	公開模擬試験
	29	復習・検証問題演習	59	公開模擬試験
	30	復習・検証問題演習	60	公開模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Python			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択履修必須			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	Python3の基本文法とプログラムの実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	CUIベースのプログラムをPythonで実装できる			
教科書	新・明解 Python入門（SBクリエイティブ）			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	Pythonをはじめる	31	クラス（1）
	2	画面への表示とキーボードからの入力	32	クラス（2）
	3	制御・条件分岐（1）	33	クラス変数とクラスメソッド
	4	制御・条件分岐（2）	34	継承（1）
	5	制御・条件分岐（3）	35	継承（2）
	6	プログラムの構成要素	36	例外処理（1）
	7	制御・繰り返し（1）	37	例外処理（2）
	8	制御・繰り返し（2）	38	ファイル処理の基礎（1）
	9	制御・繰り返し（3）	39	ファイル処理の基礎（2）
	10	オブジェクトと型（1）	40	バイナリファイル
	11	オブジェクトと型（2）	41	総合演習（1）
	12	文字列の基礎	42	総合演習（2）
	13	文字列の操作	43	総合演習（3）
	14	文字列の書式化	44	総合演習（4）
	15	効果測定 Python（1）	45	効果測定 Python（3）
	16	リスト（1）	46	
	17	リスト（2）	47	
	18	リスト（3）	48	
	19	リスト（4）	49	
	20	タプル	50	
	21	辞書	51	
	22	集合	52	
	23	関数の基礎（1）	53	
	24	関数の基礎（2）	54	
	25	文書化文字列とアノテーション	55	
	26	名前空間とスコープ	56	
	27	高階関数とラムダ式	57	
	28	モジュール	58	
	29	パッケージ	59	
	30	効果測定 Python（2）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	フロントエンドフレームワーク			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択履修必須			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	Vue.jsの基本文法とシングルページアプリケーションの作成			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	Vue.jsを使用してシングルページアプリケーションの作成ができる			
教科書	動かして学ぶ！Vue.js開発入門（翔泳社）			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	Vue.jsの概要	31	アニメーションを表示する（1）
	2	Vue.jsのインストール方法と実行	32	アニメーションを表示する（2）
	3	データを表示する	33	演習（7）
	4	属性を指定する	34	Vue.jsでToDoリストを作る（1）
	5	演習（1）	35	Vue.jsでToDoリストを作る（2）
	6	ユーザの入力をつなぐ（1）	36	演習（8）
	7	ユーザの入力をつなぐ（2）	37	部品にまとめる：コンポーネント（1）
	8	ユーザの入力をつなぐ（3）	38	部品にまとめる：コンポーネント（2）
	9	ユーザの入力をつなぐ（4）	39	部品にまとめる：コンポーネント（3）
	10	演習（2）	40	部品にまとめる：コンポーネント（4）
	11	ユーザの操作をつなぐ（1）	41	演習（9）
	12	ユーザの操作をつなぐ（2）	42	JSONデータを表示させる（1）
	13	ユーザの操作をつなぐ（3）	43	JSONデータを表示させる（2）
	14	演習（3）	44	JSONデータを表示させる（3）
	15	効果測定 フロントエンドフレームワーク（1）	45	効果測定 フロントエンドフレームワーク（3）
	16	条件と繰り返しを使う（1）	46	
	17	条件と繰り返しを使う（2）	47	
	18	条件と繰り返しを使う（3）	48	
	19	条件と繰り返しを使う（4）	49	
	20	演習（4）	50	
	21	Google Chartsと連動させる	51	
	22	データの変化を監視する（1）	52	
	23	データの変化を監視する（2）	53	
	24	演習（5）	54	
	25	データの変化を監視する（3）	55	
	26	データの変化を監視する（4）	56	
	27	演習（6）	57	
	28	Markdownエディタを作る	58	
	29	総合演習	59	
	30	効果測定 フロントエンドフレームワーク（2）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	サーバサイドフレームワーク			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択履修必須			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	PHPサーバサイドフレームワークLaravelを使用したサーバサイドアプリケーションの			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	Laravelを使用してサーバサイドWebアプリケーションの作成ができる			
教科書	PHPフレームワーク Laravel入門（秀和システム）			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	Laravelを準備する	31	Restfulサービス（4）
	2	ルーティングとコントローラ（1）	32	Restfulサービス（5）
	3	ルーティングとコントローラ（2）	33	効果測定 サーバサイドフレームワーク（2）
	4	ルーティングとコントローラ（3）	34	サーバサイドアプリ構築演習（1）
	5	演習（1）	35	サーバサイドアプリ構築演習（2）
	6	ビューとテンプレート（1）	36	サーバサイドアプリ構築演習（3）
	7	ビューとテンプレート（2）	37	サーバサイドアプリ構築演習（4）
	8	ビューとテンプレート（3）	38	サーバサイドアプリ構築演習（5）
	9	ビューとテンプレート（4）	39	サーバサイドアプリ構築演習（6）
	10	演習（2）	40	サーバサイドアプリ構築演習（7）
	11	リクエスト・レスポンスを補完する（1）	41	サーバサイドアプリ構築演習（8）
	12	リクエスト・レスポンスを補完する（2）	42	サーバサイドアプリ構築演習（9）
	13	リクエスト・レスポンスを補完する（3）	43	サーバサイドアプリ構築演習（10）
	14	リクエスト・レスポンスを補完する（4）	44	サーバサイドアプリ構築演習（11）
	15	リクエスト・レスポンスを補完する（5）	45	効果測定 サーバサイドフレームワーク（3）
	16	効果測定 サーバサイドフレームワーク（1）	46	
	17	データベースの利用（1）	47	
	18	データベースの利用（2）	48	
	19	データベースの利用（3）	49	
	20	データベースの利用（4）	50	
	21	演習（3）	51	
	22	Eloquent ORM（1）	52	
	23	Eloquent ORM（2）	53	
	24	Eloquent ORM（3）	54	
	25	Eloquent ORM（4）	55	
	26	Eloquent ORM（5）	56	
	27	演習（4）	57	
	28	Restfulサービス（1）	58	
	29	Restfulサービス（2）	59	
	30	Restfulサービス（3）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザインⅢ		
実務家教員			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	60時間（2単位）		
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）		
授業概要	採用試験に合格するための各種対策授業		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	就職活動において採用試験に合格する		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	求人確認 1	31
	2	面接トレーニング 1	32
	3	業界研究 1	33
	4	業界研究 2	34
	5	業界研究 3	35
	6	求人確認 2	36
	7	面接トレーニング 2	37
	8	職種研究 1	38
	9	職種研究 2	39
	10	職種研究 3	40
	11	求人確認 3	41
	12	面接トレーニング 3	42
	13	企業研究 1	43
	14	企業研究 2	44
	15	企業研究 3	45
	16	求人確認 4	46
	17	面接トレーニング 4	47
	18	適性試験対策 1	48
	19	適性試験対策 2	49
	20	適性試験対策 3	50
	21	求人確認 5	51
	22	面接トレーニング 5	52
	23	エントリーシート対策 1	53
	24	エントリーシート対策 2	54
	25	エントリーシート対策 3	55
	26	求人確認 6	56
	27	面接トレーニング 6	57
	28	グループディスカッション対策 1	58
	29	グループディスカッション対策 2	59
	30	効果測定 面接	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザインⅣ		
実務家教員			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	60時間（2単位）		
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）		
授業概要	採用試験に合格するための各種対策授業		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	就職活動において採用試験に合格する		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	求人確認 1	31
	2	面接トレーニング 1	32
	3	面接トレーニング 2	33
	4	適性試験対策 1	34
	5	適性試験対策 2	35
	6	求人確認 2	36
	7	面接トレーニング 3	37
	8	面接トレーニング 4	38
	9	エントリーシート対策 1	39
	10	エントリーシート対策 2	40
	11	求人確認 3	41
	12	面接トレーニング 5	42
	13	面接トレーニング 6	43
	14	グループディスカッション対策 1	44
	15	グループディスカッション対策 2	45
	16	求人確認 4	46
	17	面接トレーニング 7	47
	18	面接トレーニング 8	48
	19	適性試験対策 3	49
	20	適性試験対策 4	50
	21	求人確認 5	51
	22	面接トレーニング 9	52
	23	面接トレーニング 10	53
	24	エントリーシート対策 3	54
	25	エントリーシート対策 4	55
	26	求人確認 6	56
	27	面接トレーニング 11	57
	28	面接トレーニング 12	58
	29	企業研究レポート作成	59
	30	効果測定 企業研究レポート	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ビジネスマナー I		
実務家教員			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	2 年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	3 0 時間（1 単位）		
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 9 0 分）		
授業概要	基本的なビジネスマナーについて学習する		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	社会人として必要なビジネスマナーを理解し身につける		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	ガイダンス	31
	2	学校と職場の違い	32
	3	職場のマナー	33
	4	仕事の進め方	34
	5	「ほう・れん・そう」とは	35
	6	挨拶の種類	36
	7	笑顔・お辞儀	37
	8	正しい敬語の使い方	38
	9	応対の基本	39
	10	電話応対のマナー	40
	11	電話の受け方	41
	12	電話のかけ方	42
	13	状況別の電話応対	43
	14	効果測定対策	44
	15	効果測定 電話応対実技	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	AI基礎プログラミング			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	Pythonにより最低限のライブラリで実装するAIシステムの実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	深層学習システムに必須な基本的技術の実装に対応できる			
教科書	PythonによるAIプログラミング入門（オライリー）			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	人工知能の概要	31	音声認識（2）
	2	教師あり学習を用いた分類と回帰（1）	32	音声認識（3）
	3	教師あり学習を用いた分類と回帰（2）	33	物体検出と追跡（1）
	4	教師あり学習を用いた分類と回帰（3）	34	物体検出と追跡（2）
	5	アンサンブル学習を用いた予測分析（1）	35	物体検出と追跡（3）
	6	アンサンブル学習を用いた予測分析（2）	36	人工ニューラルネットワーク（1）
	7	教師なし学習を用いたパターン検出（1）	37	人工ニューラルネットワーク（2）
	8	教師なし学習を用いたパターン検出（2）	38	人工ニューラルネットワーク（3）
	9	教師なし学習を用いたパターン検出（3）	39	強化学習（1）
	10	推薦エンジンを作る（1）	40	強化学習（2）
	11	推薦エンジンを作る（2）	41	強化学習（3）
	12	論理プログラミング（1）	42	畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング（1）
	13	論理プログラミング（2）	43	畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング（2）
	14	ヒューリスティック探索（1）	44	畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング（3）
	15	ヒューリスティック探索（2）	45	第2回効果測定
	16	ヒューリスティック探索（3）	46	
	17	遺伝的アルゴリズム（1）	47	
	18	遺伝的アルゴリズム（2）	48	
	19	遺伝的アルゴリズム（3）	49	
	20	人工知能を使ったゲーム（1）	50	
	21	人工知能を使ったゲーム（2）	51	
	22	人工知能を使ったゲーム（3）	52	
	23	第1回効果測定	53	
	24	自然言語処理（1）	54	
	25	自然言語処理（2）	55	
	26	自然言語処理（3）	56	
	27	連続データの確率的推論（1）	57	
	28	連続データの確率的推論（2）	58	
	29	連続データの確率的推論（3）	59	
	30	音声認識（1）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IoTシステム基礎			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	IoTの仕組みを学び、PythonおよびIoT関連ライブラリを使用してIoTの基礎的実装を実			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	IoTの仕組みの理解、IoT関連ライブラリを使用したIoTシステム実装の理解			
教科書	Pythonで動かして学ぶ！あたらしいIoTの教科書（翔泳社）			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	IoTの概要	31	演習（14）
	2	IoTの仕組み	32	演習（15）
	3	Raspberry Piのセットアップ	33	IOTとAI（1）
	4	Raspberry Piの初期化	34	IOTとAI（2）
	5	Raspberry Piにリモートアクセスする（1）	35	IOTとAI（3）
	6	Raspberry Piにリモートアクセスする（2）	36	IOTとAI（4）
	7	Raspberry Piを使ってLEDを点滅させる（1）	37	演習（16）
	8	Raspberry Piを使ってLEDを点滅させる（2）	38	演習（17）
	9	演習（1）	39	演習（18）
	10	演習（2）	40	IOTとセキュリティ（1）
	11	演習（3）	41	IOTとセキュリティ（2）
	12	センサーによるデータの取得（1）	42	演習（19）
	13	センサーによるデータの取得（2）	43	演習（20）
	14	演習（4）	44	演習（21）
	15	演習（5）	45	第2回効果測定
	16	演習（6）	46	
	17	クラウドストレージにデータを保存する（1）	47	
	18	クラウドストレージにデータを保存する（2）	48	
	19	演習（7）	49	
	20	演習（8）	50	
	21	演習（9）	51	
	22	第1回効果測定	52	
	23	IOTとデータの可視化（1）	53	
	24	IOTとデータの可視化（2）	54	
	25	演習（10）	55	
	26	演習（11）	56	
	27	演習（12）	57	
	28	IOTとアクチュエーターの遠隔操作（1）	58	
	29	IOTとアクチュエーターの遠隔操作（2）	59	
	30	演習（13）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	クラウドコンピューティング		
実務家教員	○		
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	90時間（3単位）		
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）		
授業概要	AWSを利用したクラウドコンピューティングの実装		
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な実習		
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装		
教科書	AWS Academy提供 テキスト		
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う		
授業計画	1	オンプレミス環境の構築 基礎講義	31 Auto Scaling
	2	オンプレミス環境の構築 基礎実習1	32 負荷分散とScalingの実装実習①
	3	オンプレミス環境の構築 基礎実習2	33 負荷分散とScalingの実装実習②
	4	オンプレミス環境の構築 応用講義	34 クラウドのセキュリティ
	5	オンプレミス環境の構築 応用実習1	35 IAMロールとポリシー
	6	オンプレミス環境の構築 応用実習2	36 ベストプラクティスとコンプライアンス
	7	オンプレミスとクラウドの比較	37 AWSセキュリティ実装実習①
	8	クラウドコンピューティング概要	38 AWSセキュリティ実装実習②
	9	クラウドエコノミクス	39 クラウドアーキテクチャの設計①
	10	AWSインフラストラクチャと主要なサービス	40 クラウドアーキテクチャの設計②
	11	コンピューティングサービス	41 クラウドの請求とサポートサービス
	12	Amazon EC2 コンピューティング実習	42 総合実習①
	13	ストレージサービス:EBS	43 総合実習②
	14	EBS ストレージ構築・活用実習	44 総合実習③
	15	ストレージサービス:Amazon S3	45 効果測定2
	16	Amazon S3 ストレージ構築・活用実習	46
	17	ストレージサービス: EFS・Glacier概要	47
	18	AWS VPC概要	48
	19	AWS セキュリティグループ	49
	20	VPC+Webサーバ構築実習	50
	21	AWS Cloud Front概要	51
	22	Amazon RDS	52
	23	RDS環境構築実習	53
	24	Amazon DynamoDB	54
	25	DynamoDB環境構築実習	55
	26	Redshift/Aurora 概要	56
	27	高可用性DB 構築実習①	57
	28	高可用性DB 構築実習②	58
	29	Elastic Load Balancing (ELB)	59
	30	Amazon CloudWatch	60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	クラウドネイティブ開発			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	AWS Lambdaを使用したクラウドネイティブシステムの基礎を実習する			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	AWS Lambdaを通じてクラウドネイティブシステム構築の基礎を理解する			
教科書	AWS Lambda実践ガイド（インプレス）			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員が、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	Lambda で実現するサーバーレスシステム	31	メールの送信
	2	サンプル用 Lambda 関数の仕様	32	クロスオリジンの場合の注意点
	3	Lambda の利用に必要なアクセス権	33	演習（10）
	4	Lambda 関数の作成	34	演習（11）
	5	Lambda 関数の実行	35	演習（12）
	6	演習（1）	36	演習（13）
	7	演習（2）	37	SQS と SNS トピックのイベント事例
	8	演習（3）	38	DynamoDB テーブルによるメールアドレス管理
	9	イベントの発生とLambda 関数	39	S3 バケットとSQS を構成する
	10	Lambda コンテナ	40	SQS からメッセージを取り出してメールを送信する
	11	Lambda 関数の実行	41	バウンスメールを処理する
	12	Lambda 関数を呼び出すイベントソース	42	演習（14）
	13	定期的に Lambda 関数を実行する例	43	演習（15）
	14	演習（4）	44	演習（16）
	15	演習（5）	45	第2回効果測定
	16	演習（6）	46	
	17	S3 のイベント事例	47	
	18	S3 バケットの作成	48	
	19	バケットに対するイベント	49	
	20	ライブラリ込みの Lambda 関数の作成	50	
	21	演習（7）	51	
	22	演習（8）	52	
	23	演習（9）	53	
	24	第1回効果測定	54	
	25	API Gateway のイベント事例	55	
	26	API Gateway と Lambda 関数を組み合わせる	56	
	27	API Gateway から実行される Lambda 関数を作る	57	
	28	DynamoDB の基本	58	
	29	Lambda 関数で DynamoDB にアクセスする	59	
	30	署名付き URL を発行する	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	卒業研究開発 I		
実務家教員	○		
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	2 年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	9 0 時間（3 単位）		
授業コマ数	4 5 コマ（1 コマ 9 0 分）		
授業概要	システム開発における企画立案、ユースケース図の作成		
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得		
達成目標	企画立案をおこない、ユースケース図を完成させる		
教科書	履修済科目で使用した教科書複数		
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員および現在も実務に携わっている有識者が連携し、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う		
授業計画	1	卒業研究とは	31 ユースケースモデリング分析 7
	2	業界研究 1	32 ユースケースモデリング分析 8
	3	業界研究 2	33 ユースケースモデリング分析 9
	4	業界研究 3	34 ユースケースモデリング分析 1 0
	5	企画立案 1	35 ユースケースモデリング分析 1 1
	6	企画立案 2	36 ユースケースモデリング分析 1 2
	7	企画立案 3	37 ユースケースモデリング分析 1 3
	8	企画立案 4	38 ユースケースモデリング分析 1 4
	9	企画立案 5	39 要求レビューの理論
	10	企画立案 6	40 要求レビューの実践
	11	企画書の作成 1	41 要求レビュー 1
	12	企画書の作成 2	42 要求レビュー 2
	13	企画書の作成 3	43 要求レビュー 3
	14	企画書の作成 4	44 要求レビュー 4
	15	中間発表準備 1	45 要求レビュー 5
	16	中間発表準備 2	46
	17	中間発表準備 3	47
	18	中間発表 1	48
	19	ドメインモデリングの理論	49
	20	ドメインモデリングの実践	50
	21	ドメインモデリング分析 1	51
	22	ドメインモデリング分析 2	52
	23	ユースケースモデリングの理論	53
	24	ユースケースモデリングの実践	54
	25	ユースケースモデリング分析 1	55
	26	ユースケースモデリング分析 2	56
	27	ユースケースモデリング分析 3	57
	28	ユースケースモデリング分析 4	58
	29	ユースケースモデリング分析 5	59
	30	ユースケースモデリング分析 6	60
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅱ			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	2 年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間（3 単位）			
授業コマ数	4 5 コマ（1 コマ 9 0 分）			
授業概要	システム開発におけるロバストネス図の作成、シーケンス図の作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	ロバストネス図の完成			
教科書	履修済科目で使用した教科書複数			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員および現在も実務に携わっている有識者が連携し、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	中間発表準備 1	31	シーケンス図作成 2
	2	中間発表準備 2	32	シーケンス図作成 3
	3	中間発表準備 3	33	シーケンス図作成 4
	4	中間発表準備 4	34	シーケンス図作成 5
	5	中間発表	35	シーケンス図作成 6
	6	ロバストネス分析の理論	36	シーケンス図作成 7
	7	ロバストネス分析の実践	37	シーケンス図作成 8
	8	ロバストネス分析 1	38	シーケンス図作成 9
	9	ロバストネス分析 2	39	シーケンス図作成 1 0
	10	ロバストネス分析 3	40	シーケンス図作成 1 1
	11	ロバストネス分析 4	41	シーケンス図作成 1 2
	12	ロバストネス分析 5	42	シーケンス図作成 1 3
	13	ロバストネス分析 6	43	シーケンス図作成 1 4
	14	ロバストネス分析 7	44	シーケンス図作成 1 5
	15	ロバストネス分析 8	45	シーケンス図作成 1 6
	16	予備設計レビューの理論	46	
	17	予備設計レビューの実践	47	
	18	予備設計レビュー 1	48	
	19	予備設計レビュー 2	49	
	20	予備設計レビュー 3	50	
	21	予備設計レビュー 4	51	
	22	予備設計レビュー 5	52	
	23	予備設計レビュー 6	53	
	24	予備設計レビュー 7	54	
	25	予備設計レビュー 8	55	
	26	テクニカルアーキテクチャの理論	56	
	27	テクニカルアーキテクチャの実践	57	
	28	シーケンス図作成の理論	58	
	29	シーケンス図作成の実践	59	
	30	シーケンス図作成 1	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅲ			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	2 年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 時間（3 単位）			
授業コマ数	4 5 コマ（1 コマ 9 0 分）			
授業概要	システム開発におけるシーケンス図の作成、ソースコードの作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	シーケンス図の作成			
教科書	履修済科目で使用した教科書複数			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員および現在も実務に携わっている有識者が連携し、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	シーケンス図作成 1	31	プログラミング(開発) 1
	2	シーケンス図作成 2	32	プログラミング(開発) 2
	3	シーケンス図作成 3	33	プログラミング(開発) 3
	4	シーケンス図作成 4	34	プログラミング(開発) 4
	5	シーケンス図作成 5	35	プログラミング(開発) 5
	6	シーケンス図作成 6	36	プログラミング(開発) 6
	7	シーケンス図作成 7	37	プログラミング(開発) 7
	8	シーケンス図作成 8	38	プログラミング(開発) 8
	9	シーケンス図作成 9	39	プログラミング(開発) 9
	10	シーケンス図作成 1 0	40	プログラミング(開発) 1 0
	11	シーケンス図作成 1 1	41	プログラミング(開発) 1 1
	12	シーケンス図作成 1 2	42	プログラミング(開発) 1 2
	13	シーケンス図作成 1 3	43	プログラミング(開発) 1 3
	14	シーケンス図作成 1 4	44	プログラミング(開発) 1 4
	15	シーケンス図作成 1 5	45	プログラミング(開発) 1 5
	16	シーケンス図作成 1 6	46	
	17	詳細設計レビューの理論	47	
	18	詳細設計レビューの実践	48	
	19	詳細設計レビュー 1	49	
	20	詳細設計レビュー 2	50	
	21	詳細設計レビュー 3	51	
	22	詳細設計レビュー 4	52	
	23	詳細設計レビュー 5	53	
	24	詳細設計レビュー 6	54	
	25	詳細設計レビュー 7	55	
	26	詳細設計レビュー 8	56	
	27	詳細設計レビュー 9	57	
	28	詳細設計レビュー 1 0	58	
	29	詳細設計からコードへ	59	
	30	実装の実践	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅳ			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60コマ（1コマ90分）			
授業概要	システム開発におけるソースコードの作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	ソースコードの作成（最終目標の50%）			
教科書	履修済科目で使用した教科書複数			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員および現在も実務に携わっている有識者が連携し、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	プログラミング(開発) 1	31	プログラミング(開発) 3 1
	2	プログラミング(開発) 2	32	プログラミング(開発) 3 2
	3	プログラミング(開発) 3	33	プログラミング(開発) 3 3
	4	プログラミング(開発) 4	34	プログラミング(開発) 3 4
	5	プログラミング(開発) 5	35	プログラミング(開発) 3 5
	6	プログラミング(開発) 6	36	プログラミング(開発) 3 6
	7	プログラミング(開発) 7	37	プログラミング(開発) 3 7
	8	プログラミング(開発) 8	38	プログラミング(開発) 3 8
	9	プログラミング(開発) 9	39	プログラミング(開発) 3 9
	10	プログラミング(開発) 1 0	40	プログラミング(開発) 4 0
	11	プログラミング(開発) 1 1	41	プログラミング(開発) 4 1
	12	プログラミング(開発) 1 2	42	プログラミング(開発) 4 2
	13	プログラミング(開発) 1 3	43	プログラミング(開発) 4 3
	14	プログラミング(開発) 1 4	44	プログラミング(開発) 4 4
	15	プログラミング(開発) 1 5	45	プログラミング(開発) 4 5
	16	プログラミング(開発) 1 6	46	プログラミング(開発) 4 6
	17	プログラミング(開発) 1 7	47	プログラミング(開発) 4 7
	18	プログラミング(開発) 1 8	48	プログラミング(開発) 4 8
	19	プログラミング(開発) 1 9	49	プログラミング(開発) 4 9
	20	プログラミング(開発) 2 0	50	プログラミング(開発) 5 0
	21	プログラミング(開発) 2 1	51	プログラミング(開発) 5 1
	22	プログラミング(開発) 2 2	52	プログラミング(開発) 5 2
	23	プログラミング(開発) 2 3	53	プログラミング(開発) 5 3
	24	プログラミング(開発) 2 4	54	プログラミング(開発) 5 4
	25	プログラミング(開発) 2 5	55	プログラミング(開発) 5 5
	26	プログラミング(開発) 2 6	56	プログラミング(開発) 5 6
	27	プログラミング(開発) 2 7	57	プログラミング(開発) 5 7
	28	プログラミング(開発) 2 8	58	プログラミング(開発) 5 8
	29	プログラミング(開発) 2 9	59	プログラミング(開発) 5 9
	30	プログラミング(開発) 3 0	60	プログラミング(開発) 6 0
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅴ			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60コマ（1コマ90分）			
授業概要	システム開発におけるソースコードの作成、テストの実践			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	ソースコードの完成、テストの実践			
教科書	履修済科目で使用した教科書複数			
特記	一般企業にてシステムエンジニアとして従事していた経験のある職員および現在も実務に携わっている有識者が連携し、実務の経験に沿った内容をもとに授業を行う			
授業計画	1	卒業研究発表会準備1	31	テストの実践4
	2	卒業研究発表会準備2	32	テストの実践5
	3	卒業研究発表会準備3	33	テストの実践6
	4	卒業研究発表会準備4	34	テストの実践7
	5	卒業研究発表会	35	テストの実践8
	6	プログラミング(開発)1	36	テストの実践9
	7	プログラミング(開発)2	37	テストの実践10
	8	プログラミング(開発)3	38	テストの実践11
	9	プログラミング(開発)4	39	テストの実践12
	10	プログラミング(開発)5	40	テストの実践13
	11	プログラミング(開発)6	41	テストの実践14
	12	プログラミング(開発)7	42	テストの実践15
	13	プログラミング(開発)8	43	テストの実践16
	14	プログラミング(開発)9	44	プログラミングコンテスト準備1
	15	プログラミング(開発)10	45	プログラミングコンテスト準備2
	16	プログラミング(開発)11	46	プログラミングコンテスト準備3
	17	プログラミング(開発)12	47	プログラミングコンテスト準備4
	18	プログラミング(開発)13	48	プログラミングコンテスト準備5
	19	プログラミング(開発)14	49	プログラミングコンテスト準備6
	20	プログラミング(開発)15	50	プログラミングコンテスト準備7
	21	プログラミング(開発)16	51	プログラミングコンテスト準備8
	22	プログラミング(開発)17	52	プログラミングコンテスト1
	23	プログラミング(開発)18	53	プログラミングコンテスト2
	24	プログラミング(開発)19	54	プログラミングコンテスト3
	25	プログラミング(開発)20	55	プログラミングコンテスト4
	26	設計駆動テストの理論	56	プログラミングコンテスト5
	27	設計駆動テストの実践	57	プログラミングコンテスト6
	28	テストの実施1	58	プログラミングコンテスト7
	29	テストの実施2	59	プログラミングコンテスト8
	30	テストの実施3	60	卒業研究振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				